

話題がいっぱい!
なかゆくい



3/1(日) てだこ市民大学第5期生卒業研究発表会

3月1日(日)、てだこ市民大学第5期生卒業研究発表会がてだこホール(市民交流室)で開催されました。発表会では5期生30人を代表して各学部の代表者計9人が2年間の学習成果を発表しました。研究テーマは文化、スポーツ、地域振興等多岐に渡り、それぞれの視点から浦添市における「まちづくり」について発表を行いました。発表者は初め緊張した様子でしたが、参加者から拍手を受けると、充足感に満ちた顔を見せました。



3/13(金) てだこ学園大学院 第26回卒業式

3月13日(金)、浦添市立中央公民館でてだこ学園大学院 第26回卒業式が行われました。仲間づくりの輪を広げながら、新しい教育で知識・技術を身につけた42人の卒業生が祝福を受けながら卒業の日を迎えました。卒業生を代表して新垣 昇さんが「2年間で素晴らしい仲間と共に学んだことを我が家で、そして地域のために活かしていきたい。」と述べていました。



3/5(木) 自分で収穫した野菜で食育のお勉強

当山幼稚園では、生活習慣病予防の一環として、健康的な食生活を実践できる力を養うために、毎月1回食育教室が開かれています。3月5日(木)の食育教室では、卒園祝いの気持ちも込めて、祝いメニューがテーブルにならびました。園児たちは自分で収穫したニンジンや大根で押し寿司を作り、「おいしそう〜」とにこにこしながら、食べていました。



3/15(日) 平成26年度てだこ市民大学卒業式

3月15日(日)、てだこホール市民交流室で平成26年度てだこ市民大学卒業式が行われました。今年度は4学部で合計29人が卒業を迎えました。この2年間、各行事にも積極的に参加しました。それぞれの学部で楽しく学んだ学習成果を地域社会や学校教育等に還元し、浦添市の「夢・まち・人」づくりに貢献してくれることでしょう。



3/15(日) 浦添グスク周辺の戦跡巡り

浦添グスク周辺は沖縄戦の激戦地でもあり、グスク周辺には数多くの戦跡が残されています。その戦跡を巡り、戦争体験のない若い世代に沖縄戦の悲惨さを伝え、二度とこのような戦争を繰り返さないよう平和への願いを風化させないことを目的として3月15日(日)に浦添グスク周辺戦跡巡りが行われました。今回、61人が戦跡巡りに参加しました。参加者はうらおそい歴史ガイドの沖縄戦についての説明を聞き、改めて平和の大切さ、戦争の悲惨さを感じていました。



2/24(火) 第26号輝くてだこ市民賞

2月24日(火)、第33回全国高等学校弓道選抜大会男子個人の部で優勝を果たした浦添高等学校洲鎌洸平君に、輝くてだこ市民賞が授与されました。今大会では一射も外さないという素晴らしい成績を残した洲鎌君は「家族やコーチ、チームメイトの支えがあり優勝することが出来た。次は6月に行われる高校生活最後のインターハイで、個人だけではなく団体でも優勝を狙いたい」と熱い思いを語っていました。



2/22(日)・3/8(日) 文化の玉手箱シリーズ 「村まわり組踊り」

2月22日(日)城間公民館、3月8日(日)仲西公民館で「村まわり組踊り」が行われました。伝統文化の継承発展と伝統文化に触れる機会を提供することで、伝統文化に親しんでもらうことを目的に開催されました。「琉球舞踊 浦添わかまち会」が琉球舞踊と組踊についてレクチャーを行い、組踊の代表作「執心鐘入(中城若松)」と琉球舞踊が披露され、観覧者は終始演舞に見入った様子でした。